

# 令和3年度 第17回全体庁議（12月27日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(3) ペットボトル「おびひろ極上水」事業の見直しについて [上下水道部]
----	-------	--------------	--

## ■ 提案・報告の趣旨

帯広市のおいしい水のPRを目的とした「おびひろ極上水」事業について、事業効果や収支状況などを踏まえ、事業の見直しを行ったことから、同内容を令和4年1月18日の建設委員会に報告するもの。

## ■ 提案・報告の主な内容(概要)

### 1 目的と経過

平成19年度から帯広のおいしい水のPRを目的に「おびひろ極上水」を試験的に製造、平成21年度から一般販売を開始し、帯広市のイメージアップ、「フードバレーとかち」の情報発信ツールとして活用してきた。

### 2 現状

販売・使用本数は平成22年度をピークに減少傾向が続いている。収支は平成30年度に製造工場が撤退したことに伴い、製造先を変更したことから、製造単価が卸値を上回り赤字の状況が続いている。

### 3 見直し検討の視点

#### (1) 事業の効果

一定のPR効果はあったと考えるものの、近年は全国的に格安ペットボトルの普及したことなどにより、販売・使用本数は減少傾向が続いていることから、事業効果は年々薄くなっている。

#### (2) 赤字解消

赤字を解消するために卸値を値上げした場合は、販売価格の上昇・販売本数の減少が懸念される。また、製造単価を現在よりも低減することは困難であり、赤字を解消することは困難である。

#### (3) 廃止した場合の影響

市の各事業の展開に大きな影響はないと考えられるものの、他のPR手法を検討する必要がある。

#### (4) 道内主要都市の動向

多くの他市が事業を終了しており、一般販売を継続している自治体は苫小牧市と釧路市の2市のみとなっている。

#### (5) 環境面への配慮

SDGsの推進やプラスチックごみの削減・循環についての取り組みとして、環境面への配慮も必要である。

### 4 見直しの方向性

令和4年は帯広市開拓140年記念の年であることから、記念事業のPR用ツールとして活用し、期間が終了する12月末をもって、一般販売を含めペットボトル事業を廃止する。

## ■ 今後のスケジュール

- ・ 令和4年1月18日 建設委員会へ報告
- ・ 令和4年12月末 ペットボトル事業廃止

## ■ 審議結果

- ・ 同内容で、1月18日建設委員会へ報告することで了承された。

## ■ その他、指摘事項等

特になし